

# ジュニア科学クラブ 12



## 冬休みの天体観察

### 冬の星座を見つけよう

冬休みのころは、オリオン座をはじめとして、明るく目立つ星が多く見られる季節です。この機会に、大阪でも見られる星たちを自分でどれがどの星か見分けられるようになります。

また、年末年始に田舎へ行く機会のある人は、大阪で見るよりももっとたくさんの星を見るチャンスもあるでしょう。

### 木星が明るい

今年の冬は、木星が良く見えています。木星は他の星よりもずっと明るいので、簡単にわかります。今年の木星はふたご座に位置していて、ゆっくりと動いていきます。12月の下旬から1月の上旬にかけて観察を続けると、まわりのふたご座の星たちとの位置関係が変化していることに気づけるでしょう。また、望遠鏡があれば、木星の周りを回っている衛星のえいせい様子や、木星の縞模様も観察することができます。

### 月の動きに注目してみよう

1月6日の夜の遅い時間、月としし座のレグルスがとても接近している様子を観察することができます。そして月はゆっくりとしし座のレグルスに近づいて行って、真夜中を過ぎて1月7日の1:17頃(観察する場所によって時刻は少し変わります)に、月がレグルスを隠してしまいます。さらに2:07頃、しし座のレグルスが月の反対側に再び見えるようになります。

月は地球の周りを回っている、ということを知識として知ってはいても、実際に月の位置が変化していく様子に気づける機会はあまりありません。月がレグルスを隠してしまう時間まで夜ふかしができなくても、6

日の夜は1時間か2時間の観察でも、月が動いていく様子が分かる良いチャンスです。

## 流れ星見えるかな？

毎年1月3日ころに、しぶんぎ座流星群という流星群が活動します。観察のチャンスは1月4日の明け方で、朝の4時～5時ころがおスメの時間帯です。しぶんぎ座流星群は、他の流星群と違って、前後の日にはほとんど流星が見られません。4日の朝に晴れるようならば、がんばって早起きしたら、流れ星を見つけられるかもしれません。

## 観察は安全な場所で、寒さ対策もしっかりと！

天体観察を行うときは、必ず安全な場所で行いましょう。公園などで観察するときは、大人の人と一緒に観察しましょう。道路のわきや駐車場など、車が来る可能性のある場所での観察はぜったいにやめましょう。

また、冬の夜はとても寒いです。とくに、よく晴れた日の夜はおどろくほど冷え込むことがあります。風邪をひかないように十分厚着をして星空を観察しましょう。

いいやま おおみ(科学館学芸員)

## 12月21日(日) 9:45～11:30

- ◆集合: 研修室(地下1階) 9:30～9:45の間に来てください
- ◆内容:

9:45～10:10 朝のお話・ホールに移動

10:10～10:45 プラネタリウム「冬休みの天体観察」見学

10:45～11:30 企画展「静電気の世界」見学

・途中からは入れません。ちこくしないように来てください。

・会員バッジがプラネタリウム観覧券のかわりになります！ からならず持ってきてください。

・プラネタリウムは、一般の方と一緒に見学していただきます。ご家族の方も、観覧券をご購入のうえご覧いただけます(※満席の場合はご覧いただけません)。

※科学館の最新情報は科学館公式ホームページにてご確認ください。

